

連携医院のご紹介



清水哲院長

清水内科 消化器科

〒730-0043
広島市中区富士見町12-17
井上薬品ビル2F
電話/082-542-5122
院長/清水 哲
診療科目/内科・消化器内科・
循環器内科



落ち着いた雰囲気の待合室

○いつ開業されましたか。

広島大学病院、吉田総合病院、土谷総合病院等の勤務を経て、「かかりつけ医として最後まで患者さんをみたい」という思いに、家族の支援も加わり、平成7年4月に開業いたしました。

出身は山口県ですが、広島大学の医学生時代から広島市内に住み、開業後の23年間含めると、広島での生活の方が長くなりました。

○開業されてから今までのことを教えてください。

医院が中心街に近い場所にあるため、オフィス勤務の現役世代の方から昔から住んでおられる高齢者まで、幅広い世代の方が来院されます。

このため、地域の多様な医療ニーズに応えるよう、開業当初より、夜間・休日の救急医療や、通院が困難な寝たきりの方等を対象とした在宅医療にも取り組んで参りました。

当院として出来る限りの対応は行っていますが、困難時は適切な医療機関にご紹介し、連携をとりながら、患者さんに安心・満足して頂ける医療を提供できるようにしています。

また、自分が診療に専念できるように、経営などその他の事は、スタッフが支えてくれます。長く勤務するスタッフも多く、とても感謝しています。

○毎日の診療で大切にされている事は何ですか？

患者さんの訴えを漏らさずしっかり聞いて、診察しています。分かりやすく丁寧な説明を心掛け、患者さんが納得のいく医療を大切にしています。

また、住民の方が気軽に医療相談が出来る「かかりつけ医」をめざし、地域医療に係る知識の習得など、日々研鑽に努めています。

○県病院へひとこと。

県病院には医学部の同期生など昔からよく知った先生もおられ、相談しやすく、救急患者が発生した際も迅速・丁寧に対応いただき、心強く思っています。

このことは、各診療科の諸先生方の御苦労を思うと感謝の念に堪えませんが、住民の方々の安心と健康のためにも引き続きお願いいたします。



清水内科消化器科外観

【取材後記】

「趣味はなく、仕事だけなんです」と穏やかだが熱のこもった口調で語られる院長先生から、患者さんのことをまず第一に考える強い気持ちが伺えました。

今回は、常に「思いやり」の心を忘れずに「安心して暮らせる健康な生活の提供」を目標に診療を続けておられる「清水内科消化器科」の清水哲院長です。

もみじ



県立広島病院 〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号

※県立広島病院の様々な情報をホームページへ掲載しています。
県立広島病院 | 検索 (URL: <http://www.hph.pref.hiroshima.jp/>)



理念：県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします



撮影/放射線診断科技師長 中澤圭三 撮影地/三重県

県立広島病院からのお知らせ

台風の影響により延期となりました
講演会を開催します!

第13回 地域健康フォーラム

開催日 平成31年 3月2日(土)

時間 13:30 ~ 15:30

場所 中央棟2階 講堂

テーマ 『めまいは、何科に行けばいいの?』
～専門医が教える正しい知識と最新治療～

講師 講演1 クルクルするめまい!?
耳の病気とその治療のお話
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 部長/平位 知久

講演2 フワフワするめまい!?
頭の病気とその治療のお話
脳神経内科 部長/荒木 睦子

講演3 クラクラするめまい!?
心臓の病気とその治療のお話
循環器内科 副部長/政田 賢治

申込 事前申込不要

問合せ先 地域連携室 ☎082-256-3562

1月のがんサロン

開催日 平成31年 1月18日(金)

時間 14:00~15:30

場所 新東棟2階 総合研修室

テーマ 『知って納得、婦人科のがん』

講師 婦人科 部長/白山 裕子

対象 悪性腫瘍(がん)の患者さん及びそのご家族
当院での受診歴は問いません

問合せ先 がん相談支援センター
☎082-256-3561(担当/橋本)

2019 GW期間の診察について

4月30日(火)と
5月2日(木)は
通常通り診察いた
します。

4月		5月		
29日 休	30日 開院	1日 休	2日 開院	3日 休



平成三十一年 元旦
県立広島病院 院長

木矢克造

新年を迎えるにあたり
謹んでお慶びを
申し上げます

今年、明治十二年(一八七九)年に広島県病院と命名されて以来、百四十年の節目の年に当たります。その間、原爆の惨禍により建物は全壊、職員にも多くの犠牲を出しながらも、県民の皆様様の健康を守るべく、高度医療の展開と医療人材の育成に努めてきました。

県民の皆様から頼りにされることは、職員一同の励みになります。地域の医療機関と一緒になり、病魔を取り除き充実ある生き方へと後押しができるプロ集団として成長していけるよう、今年も精進して参る所存です。

写真は、猿田彦大神の霊石を拝する夫婦岩を通し、太陽の光が差し込み新たな一日が始まるところです。

猿田彦大神は天孫降臨を先導したことから、道案内の神として崇められています。道祖神が見守るなか、皆様の一歩が円満で良き年でありましますように。



管理栄養士
監修



美味しく!楽しく!季節にあわせて 病院食を工夫しています!!

当院では入院中の患者さんにお食事を楽しんでいただきたいという思いから、毎月季節に合わせた旬の食材を取り入れた行事食を、栄養管理科スタッフが1日も早いご回復を願いながら作成したメッセージカードを添えて提供しています。

お正月には、新年を祝うメッセージカードとおせち料理を提供しています。行事食の他に、カープが優勝した時は℃℃℃カープゼリーを提供し大変好評でした。今後も患者さんに喜んでいただける食事を提供していききたいと思います。

カードは全て
手作りです!

お正月



- ・海老の旨煮
- ・黒豆・出汁巻卵
- ・酢レンコン
- ・鶏のつくね・煮物
- ・菜の花の芥子和え
- ・ミカン

干支に水引を添えた桜カード

子供の日



- ・オムライス
- ・海老フライ
- ・野菜ソテー
- ・野菜サラダ
- ・ミニグラタン
- ・クレープ

折り紙兜の中に
こいのぼりカード

お盆



- ・ちらし寿司
- ・かぼちゃそぼろ煮
- ・和え物
- ・水まんじゅう

うちわ型に花火で夏らしいカード

カープ優勝献立



- ・ハンバーグ
- ・サラダ
- ・ミニグラタン
- ・℃℃℃ゼリー
- ・フルーツ盛り合わせ

カープユニフォーム型カード



敬老の日



- ・赤飯
- ・ナス田楽の盛り合わせ
- ・さんま塩焼き
- ・オクラとろろ
- ・黒糖&小豆ロールケーキ

折り鶴に長寿の願いを込めたカード

クリスマス



- ・ローストチキン
- ・ミネストローネ
- ・サラダ
- ・クリスマスケーキ

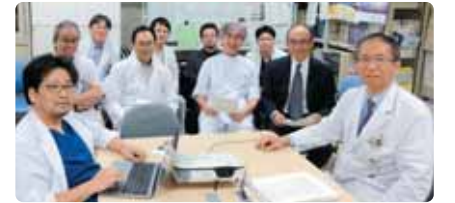
手袋型カードを開くとサンタクロース



脳心臓血管カンファレンス 脳心臓血管センター長 / 上田 浩徳

カンファレンスの内容をお伝えします!

当院の脳心臓血管センター（循環器内科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科・脳血管内治療科、脳神経内科）は、合同で月2回カンファレンスを行い、患者さんにベストな治療が提供できるように取り組んでいます。血管病についての疾患や症状にご心配の場合はかかりつけ医にご相談の上、脳心臓血管外来（毎週金曜日の午前中）に紹介予約をお願いします。



カンファレンスの様子

直接経口抗凝固薬 (DOAC) 服用中の出血合併症に注意【脳神経内科 / 仲 博満】

国内で使用可能な DOAC は抗トロンピン薬1剤と Xa 阻害薬3剤の計4剤です。脳梗塞および全身塞栓症に対する有効性と頭蓋内出血等の重篤な出血合併症がワルファリンに比べ明らかに少ないため、脳卒中治療ガイドライン 2015 では脳梗塞慢性期再発予防のための抗凝固薬の選択には、DOAC をまず考慮することが勧められています (グレード B)。ただし、アジア人は他の人種に比べ抗凝固療法時の頭蓋内出血の合併症の発症の頻度が高いとされています。

2015年1月～2018年1月に当院脳神経内科にDOAC服用中に脳出血を発症し、入院した7例の内訳は75歳以上の高齢者4例、50kg以下の低体重3例、腎機能障害 (Ccr 50mL/min以下) 3例であり、これらの出血因子をかかえている患者さんには注意が必要です。

冠動脈周囲炎の原因として IgG4 関連疾患に注意【循環器内科 / 卜部 洋司】

Immunoglobulin G4 (IgG4) 関連疾患は血清 IgG4 高値と組織への IgG4 陽性形質細胞浸潤による腫瘍又は隆起性病変の形成を特徴とし、全身性に炎症を引き起こします。自己免疫性膵炎や大動脈周囲炎による大動脈瘤等が代表疾患です。

診断基準は①臨床的に臓器の腫大、腫瘍、結節、肥厚性病変の存在②血清 IgG4 値が 135mg/dL 以上③病理組織学的にリンパ球や形質細胞の著明な浸潤と線維化を認め、IgG4/IgG 陽性細胞比 40% 以上、かつ IgG4 陽性形質細胞が 10/HPF を超えるものとされています。

症例は 74 歳女性。左前下行枝に冠動脈瘤を伴う高度狭窄と回旋枝閉塞の急性心筋梗塞で来院。IgG4 値は 209mg/dL と高値。PCI と後日バイパス手術を施行。冠動脈周囲の脂肪組織には炎症細胞と IgG4 陽性形質細胞が多数浸潤し、IgG4 関連冠動脈周囲炎と診断しました。

冠動脈疾患の原因に IgG4 関連疾患の存在も考慮する必要があります。

ご意見箱

1階にある障害者用トイレの「使用中」の表示が分かりにくいです。

使用中が判るように案内表示をつけました。

便座の横にある「流し」のボタンに気づかず、間違えて「緊急呼出」のボタンを押してしまいました。

「緊急呼出」「流しボタン」それぞれに表示をつけました。

これからも皆様のご意見に対応していきます。

当院に対するご意見、ご要望等がございましたら正面玄関付近の公衆電話台にあります『ご意見箱』にお気軽に投書いただけますようお願いいたします。

いただいたご意見の主なものにつきましては、エスカレーター付近の『ご意見ボード』に対応を掲示しております。



『外科医の独り言』
休載のお詫び

諸事情により今月号を休載させていただきます。いつも楽しみにいただいている読者の皆様には深くお詫び申し上げます。

